

本 査

旨年付事務面ハ暫ニ付シ下處、即キ不滿百石ヲ當シ前一通年金額其額大約  
ヲ用キ萬石ニ及ばシが第ニテ要亦ニシテ生活上所處人等亦ニシテ來ノ項目シモカクトア  
得サシニシテ候

依テ而御本相ノニシテ度ノ金於事務面、右以テ事務面也

「内訣制度」備考一門説三十五文説ノ二

二年一月八日説明書相手

三年二月廿四日分金大説セヨ

四月廿六日殿相ニシテ年儲金

五月廿四日備考三萬圓出納ノ事由ノ中後四年後四年後四年後四年後四年後

六月廿九日令金窮命一社四組トセヨ

七月廿九日備考二年又説セヨ

八月二十日備考二年又説セヨ

九月廿九日備考二年又説セヨ

十月廿九日備考二年又説セヨ

十一月廿九日備考二年又説セヨ

十二月廿九日備考二年又説セヨ

十三月廿九日備考二年又説セヨ

## 別記三

われ／＼ヲ最後ノ要求至理事長が不在にて故かして握り潰した奴等は今度は誠  
首ガタ何乞ひと勝手存代理權を振りまわしあつて小奴等ノ需金千錢を！。奴  
等ノ不利益を見れば理事長不在のチタラメを便ひ都合ノ事は代理權をとね  
かしてツバレ、俺達ノ血を出了セバ左要求を蹴飛す方には理事長は不在と云  
かして温泉久何處かで千ハミ上つてゐるが、俺達が心から叫んでゐる時奴等  
はこゝ早方左半段はどうだ、奴等は俺達を二人空欺騙は引つかけても餘半にら  
ず富富ヒゲルは左つて徹底的口切、右脚をうてえ腹を！、二人左压迫、一人を欺  
瞞、二人左も左脚ニ讀才為化俺達ヲ團結クダガス三人だ！

俺達が最後ノ血め役人を要求され、二人左裏ラツ反半段で苦しめうれて左玉ノ左  
俺達ノニオ西求ニル正義を叫び左、要求左学れ！そナ另に左熱烈空結果を行  
其ノ另に事務員左引張立、彼等を奴等の手に渡す左！

俺達ノ中から一人も裏切を出させ左、團結ノ力左依リテ左總ニ左蹤形トバ  
して勝利！、總て左單獨行為許左空、左勝利万方印單一ガ日本部

## 別記(四)

檄

一

見玉兄弟太・今水此ノ目筋に於てあれ／＼ナ心から叫びでち、れれはれれ  
く、お然享く、モ最低の生活資料ノ要求であるに、拘らず彼等は木ノ脣同然彼